

認証の詳細

<郵便受箱>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

製造設備	技術上の基準
1. 合成樹脂成形設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	1. 適切に成型加工ができること。
2. 超音波溶接設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	2. 適切に溶着できること。
3. ダイカスト鑄造設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	3. 適切にダイカスト鑄造ができること。
4. 切断設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	4. 適切に切断できること。
5. プレス加工設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	5. 適切にプレス加工ができること。
6. 溶接設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	6. 適切に溶接できること。
7. 防錆加工設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	7. 適切に防錆加工ができること。
8. 塗装設備（当該製造工程を有する場合に限る。）	8. 適切に塗装ができること。
9. 組立設備	9. 適切に組立ができる作業工具等を備えていること。

<p>ただし、9項以外の製造により製造される部品の製造技術の状況により、製造することが適切であると製品安全協会が認める者から当該部品の供給を受ける者であって製品安全協会が認める者は、当該設備の一部又は全部を備えることを要しない。</p>	
--	--

表 2 : 検査設備基準

検査設備	技術上の基準
<p>1. 外観、構造、寸法測定設備</p> <p>2. 強度試験設備</p> <p>3. 耐食性試験設備</p> <p>ただし、強度試験及び耐食性試験技術の状況により試験する事が適切であると製品安全協会が認める者に定期的に当該試験を行わせている者であって製品安全協会が認める者は当該試験設備を備える事を要しない。</p>	<p>1. 金属製丸棒（直径 6 ミリメートルプラスマイナス 0.05 ミリメートルのもの）、ノギス（精度 1 級のもの）、アールゲージ（半径 4 ミリメートルを測定できるもの）、台ばかり（6 キログラムまで測定できるもの）を備えていること。</p> <p>2. ばねばかり（30 キログラムまで測定できるもの）又はそれと同等以上の性能を有するもの、あて板（ゴム製直径 20 ミリメートル厚さ 5 ミリメートルのもの）、重錘（直径 3 センチメートル未満の剛球又はそれと同等のもの、ただし牛乳受併設の郵便受箱に限る。）を備えていること。</p> <p>3. 塩水噴霧器（日本工業規格 Z 2371 に規定する装置とする。ただしアルミニウム、アルミニウム合金及び鉄素地を使用した郵便受箱に限る。）を備えていること。</p> <p>4.</p>

表3：型式区分（ロット認証と共通）

要素	区分
材質	(1) 合成樹脂製のもの (2) 鉄素地のもの (3) ステンレスのもの (4) アルミニウム及びアルミニウム合金のもの (5) 亜鉛ダイカストのもの (6) その他のもの
構造	(1) 受口単体のもの (2) 受口と箱を組合わせた縦型のもの (3) 受口と箱を組合わせた横型のもの (4) 牛乳受と併設のもの (5) その他のもの

表 4 : 型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請手数料 33,000 円 (税抜 30,000 円) ※ 外国からの送金の場合は、税抜の手数料 です。 	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 3 0 0 4 4 7 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

・ 手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・ 委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	検査試料の数
型式確認試験の申込先	一般財団法人日本文化用品安全試験所 <大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL : (072)968-2226 FAX : (072)968-2221	2 個 / 型式

表 6 : 型式確認試験の有効期限

適合日より 3 年間

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は 22mm×22mm です。</p> <p>最小交付単位は 50 枚です。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>図 1 協会支給 SG ラベル</p> <p>表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	4.4 円/個 (税抜 4 円/個) ※ SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。 ※ 外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 3 0 0 4 4 7 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

購入日より 3 年間

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

申請 窓口	一般財団法人日本文化用品安全試験所	
	ロット 認証の 申請先	<東京事業所> 〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4 TEL : (03) 3829-2509 FAX : (03) 3829-2549 <大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL : (072) 968-2226 FAX : (072) 968-2221

表 11 : ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先
一般財団法人日 本文化用品安全 試験所	① 8.8 円/個 (税抜 8 円/個) ② 同等性検査に要する旅費 (委託検査機関 の規程に基づく額)	委託検査機関が案内する 方法によりお支払い願 います。

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p data-bbox="560 432 1367 510">図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。</p> <p data-bbox="587 524 979 557">台紙の寸法は 22mm×22mm です。</p> <div data-bbox="842 589 1082 831" style="text-align: center;">  </div> <p data-bbox="804 909 1126 943" style="text-align: center;">図 1 協会支給 SG ラベル</p> <p data-bbox="560 1003 1367 1133">「協会支給ラベル方式」は、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください</p>

【作成・改正履歴】

2021/6/1 : 新規作成